

神経細胞の軸索・終末での動的な機能調節

講演者：川口 真也 特定准教授
京都大学産官学連携本部

<日時> 平成29年 6月23日(金)16:00~17:00

<場所> 理学部 1号館 1階 106号室 (BP1)

神経細胞では、細胞体や樹状突起で他の細胞から受けた情報は、軸索で全か無かの活動電位に変換されて終末まで安定的に伝わり、そこで他の細胞へシナプス出力されると一般に考えられている。しかし、中枢神経系の軸索・終末は、通常1ミクロン程度と微小なため、本当に軸索や終末部が忠実に情報を伝える高信頼性の電線かどうかは、実際には技術的限界により不明であった。本セミナーでは、最近の技術進展により可能になった小型の軸索やシナプス前部からの直接記録から分かってきた、軸索やシナプス前部でのダイナミックな情報伝達の調節メカニズムを紹介し、その機能的な意義について議論したい。

Biophysics Seminar

生物科学専攻生物物理学系 / 京都大学
大学院理学研究科 / TEL

平野 丈夫

753-4237